

# 労働力調査（基本集計）

平成28年（2016年）7～9月期平均（速報）

## 結果の概要

### [全国]

- ・ 就業者数は6480万人と、前年同期に比べ80万人の増加
- ・ 完全失業者数は206万人と、前年同期に比べ18万人の減少
- ・ 完全失業率（原数値）は3.1%と、前年同期に比べ0.3ポイントの低下

### [地域別]

- ・ 就業者数の対前年同期増減をみると、北海道、東北、南関東、東海、近畿、中国、九州及び沖縄は増加、四国は同数、北関東・甲信及び北陸は減少
- ・ 完全失業者数の対前年同期増減をみると、東北、南関東、北関東・甲信、東海、近畿、中国、九州及び沖縄は減少、四国は同数、北海道及び北陸は増加
- ・ 完全失業率の実数及び対前年同期ポイント差は、次のとおり

北海道	3.9%	(0.6ポイント上昇)	近畿	3.8%	(0.6ポイント低下)
東北	2.8%	(0.2ポイント低下)	中国	3.2%	(0.3 " )
南関東	3.1%	(0.2 " )	四国	2.7%	(0.1 " )
北関東・甲信	2.4%	(0.6 " )	九州	3.4%	(0.5 " )
北陸	2.8%	(0.3ポイント上昇)	沖縄	4.1%	(1.2 " )
東海	2.3%	(0.4ポイント低下)			

図1 地域別完全失業率

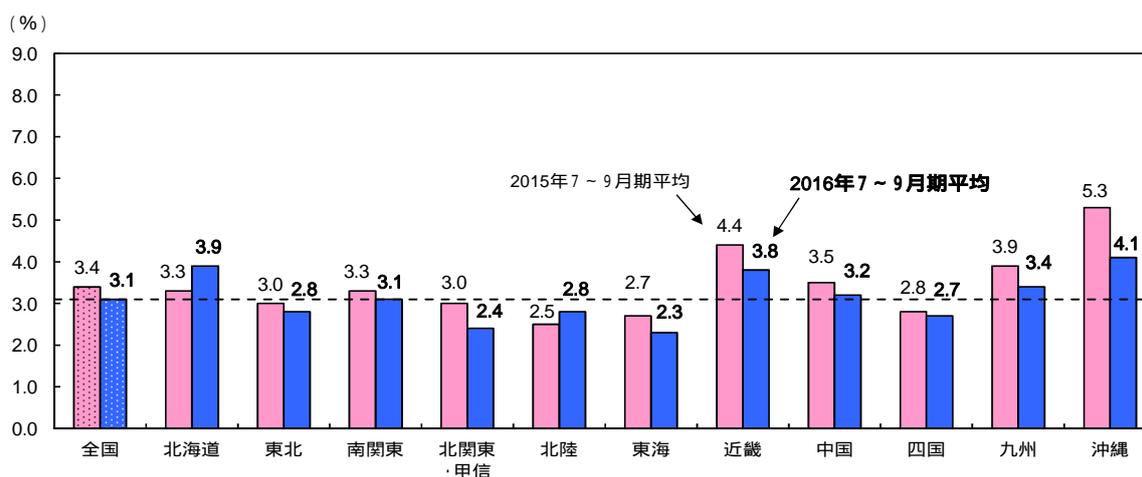


図2 地域別完全失業率の対前年同期ポイント差の推移

